

## はたけのともだち

田島征三 〔作〕



童心社 1984年 1300円

きれいずきのおじいさんの畑は、野菜たちもきちんと並んでいます。ところが、おじいさんがちょっとひとねむりしている間に…。きゅうりやなすび、とうもろこし、かぼちゃが音楽を奏で、つるなやだいこんが踊ります。なすびやとまと、おくら、ぴーまはキャッチボールをしてごっちゃごっちゃ。はじけるような線で描かれた野菜達の大騒ぎが楽しい絵本です。

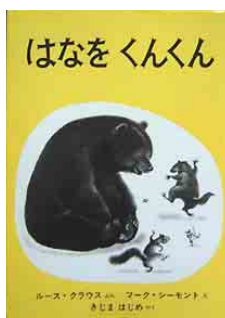
## はなをくんくん

ルース・クラウド 文

マーク・シーモント 絵

きじまはじめ 訳

福音館書店 1967年 1000円



ゆきのもりで、ねむっていた動物たちが目をさまし、はなをくんくんさせて、かけていったその先には…。静かなゆきのもりと動物たちが、やわらかい白黒の絵で描かれています。ゆきの中の花の鮮やかな黄色、そのまわりで笑い、踊り、さけぶ動物たちの喜びが、伝わってきます。静かな前半と、動きのある後半、動物たちの表情も1匹ずついねいに描かれています。

## パパ、お月さまとって！

エリック＝カール 作

もりひさし 訳

偕成社 1990年（初版1986年） 1600円



モニカは、パパに「お月さまとって！」とお願ひします。そこでパパは長いはしごを登ってお月さまのところへ行き、ちょうどいい大きさまで小さくなったお月さまを持って下りてきます。モニカはうれしくて踊りますが、お月さまはどんどん小さくなり、とうとう消えてしまって…。力強い空の筆づかいと、月やパパなどの美しい色彩の張り絵が楽しく、上下左右に広がる画面が独創的な絵本です。